



歯 車

笑顔いっぱいのまちをめざして

《討議資料》

平成23年3月20日

鈴木としお後援会 No 3

〒018-0436

事務所：にかほ市樋目野字樋口21

TEL fax : 37-2307

Eメール toshio@ninus.ocn.ne.jp

3月議会から

今年度、2回目となる一般質問をさせて頂きました。今回は、今期の大雪の件、また、今後論議をよぶであろうゴミ処理の施設の建設、これに至った経緯、また、約130haほど増える水田の転作に伴う農業問題についての質問です。質問、答弁は要旨です。詳細は議会だよりや市のホームページの市議会会議録をご覧ください。

一、災害対策・今期の大雪について

予測を超えた今期の大雪でしたが、果たして対応は万全であったか、市民からの要望・苦情はなかったか。

十二月十日から始まった除雪、一月では総稼動時間が8273時間と経験したことのないものであった。これにその後排雪作業も加わった。市民からの苦情681件のうち、192件が除雪要請であった。今期を教訓に冬季の交通確保に努めたい。

二、ゴミ処理施設を単独建設に至った経緯の説明を！

十八年六月、由利本荘市とゴミ処理施設を進めるため検討委員会を立ち上げ協議を進めてきたが、その後由利本荘市から供用開始を三十年に延ばしてほしい要望があった。しかし、当市の施設は老朽化し年間維持費も一億円であり再三に亘って説明したものの合意に至らず、単独の建設を判断した。

三、農業の振興方策について

米価の下落に加え、転作率の拡大など、農業・農家は深刻な課題を抱えている。農業振興策について伺いたい。

当市はこれまで農工一体の街として発展してきた。ところが、このところの製造業の不振もあり地域全体として活力が低下してきた。これに農業のもつ意味合いが強くなっていることもあり、農業の振興策は大事な課題である。これまでの施策の継続、また排水対策を講じて支援をはかってゆきたい。

新議員として1年になりました。ご支援に感謝致します。

早いもので、議会に送って頂きまして間もなく一年になるうとしています。

改めて、これまでの激励やご支援に感謝を申し上げますとともに、更なるご鞭撻をお願い申し上げます。

後援会の方からは、先ず一年間はあまり口を開くなく、先輩諸氏のはなしに耳を傾けて過ごせとの忠告を頂いておりましたが、否、発言しながら勉強すべきではなからうかと判断し、この一年、一般質問には二回立たせて頂きました。

質問事項にまだまだ深入りはできていないなど、反省もしているものの、自分なりにはやったと思っております。今後は、更に研鑽に努め、発言が市の発展に、市民の笑顔につながるよう努力する所存です。

「ローマは一日にして成らず」「塔は下から組め」です。どうぞ皆様の要望・意見をお寄せ下さい。市政は市民のみなさんが原点です。みなさんの声が新しい「にかほ市」の礎を作るのです。

質問に当たっては一応申し合わせ事項があるのでそれを遵守しなければならぬものの、今後、考えていかなければならないのではという事項もあります。

そのひとつが、一般質問では一人の持ち時間が、質問・当局の答弁含めて一時間という点です。これは、答弁を長く丁寧に行われると、質問者の時間が窮屈になる点です。由利本荘市では、質問時間は三十分と決め、答弁は制限時間がないと聞いていますので、今後考慮すべき事だと考えます。

その他、他にもありますが後の機会にさせて頂きます。



被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

先ずはこの度の震災で被災された皆様方に心からお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、今なお行方不明になっておられます方々の一刻も早い救出を願うものです。

当市では、姉妹町であります松島町に救援物資を届けるなど迅速な支援活動を。本当にご苦労様でした。

第3回臨時議会召集さる

- ☆先決処分が2件・・・①市営住宅から落雪で車両に損害を与えた賠償
②消防団ポンプ車庫からの落雪で隣家に損害を与えた賠償

- ☆ にかほ市国民健康保険条例の一部を改正する先決処分の報告とその承認
にかほ市国民健康保険条例 第5条第1項中「35万円」を「39万円」にする。
この条例を平成23年4月1日から施行する。

- ☆ 一般会計補正予算について
既定の歳入・歳出予算にそれぞれ27,661千円を追加し、総額を13,350,661千円とする。主な歳出は以下の通り。
災害救助費 13,917千円・・・被災地支援旅費や避難者扶助など
予備費 10,000千円・・・今後の災害に備えて



行動の足跡&予定

3月3日	本会議	15日	教育民生委員会
4日	本会議	16日	卒業式(小出小)
6日	仁賀保短歌会	17日	教育民生委員会
7日	本会議・全員協議会	18日	委員会・本会議
8日	本会議	19日	白瀬作品表彰式、
9日	教育民生委員会	19日	樋目野老ク総会
10日	教育民生委員会	21日	神社祈年祭
11日	卒業式(仁中・象中)	22日	芸文協会幹事会
13日	卒業式(金中)	26日	伊勢講
13日	読書感想文表彰式	28日	消防広域化協議会
14日	全員協議会・委員会	30日	堤防野焼き

目線

災害は立て続けてやってきた

まだ新たな年がうごいたばかりなのに、大雪に続いて今度は大地震・津波である。
当日、私は象潟中学校の卒業式に出ていた。そこにグラグラ・・・太平洋側が震源地らしいとの情報。帰宅してニュースをみて驚いた。大津波で人が流され、家々が流される映像は、信じがたい状況。これほどまでの大きな地震だとは思っていなかったのだ。
災害は忘れたころにやってくる、だから、いつでも備えが大事だと言われていたのに、今年はまだ三ヶ月のうちで、こうした災害に見舞われた。いくら災害列島・日本といえども早く沈静化してほしいものである。